

NEXT STEP 工房



NEXT STEP工房って？

■ 「地域」に関心を持つ学生がたくさんいます

- 地域を舞台とした授業の増加
震災復興に関する学修、地域課題演習、・・・
- 「地域課題解決プログラム」等の地域に関するプロジェクトの充実
- 地域に関わる学生団体の増加

■地域に関わる学生たち「あるある」

○地域活動に興味はあるのに、どこで誰がどんなことをやっているかわからない。気が付いたら入るきっかけを逃していた・・・

○やってみたいことがあるのに、協力者が見つからない。
どこに募集をかけたらいいかもわからない・・・

○やってみたいことがあるのに、活動資金がなくてあきらめざるを得なかった・・・

■地域に関わる学生たち「あるある」

○地域プロジェクトを始めたがいいが、どうやっていいのかわからない。

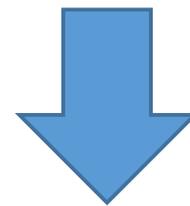
○手探りでやってみるもののうまくいかない。

ほかの団体はうまくやってそうなのに・・・。

○一度動き始めたプロジェクト、上級生の引退とともに、担い手が
いなくなって、フェイドアウト・・・。担い手不足。

などなど・・・

そんな学生や学生チーム
学生プロジェクトをサポートしたい



NEXT STEP 工房

■NEXT STEP工房とは？(1/1)

- 岩手大学の地域に関わる研究/活動プロジェクトの活発化することを旨としてつくられた地域活動/研究支援のプラットフォーム
- 岩手大学の地域協創教育センターのもとにおかれたプロジェクトチーム（NEXT STEP工房運営チーム）によって運営

■NEXT STEP工房の構成(1/1)

1) 個人

- ・・・地域に関わる活動・研究に関心を持つ学部生・大学院生
(教員も参加可能)

2) 認定団体

- ・・・地域に関わって活動する学生のチーム、
あるいは時限的な活動プロジェクト
(岩手県内の特定の市町村を対象とした活動チームなど)

3) NEXT STEP工房運営チーム

- ・・・大学教職員による工房自体の運営チーム

■ 個人への支援内容

① 情報発信／情報共有のための環境の提供

- ・ MLでの地域や学生からの情報受信

② 団体とのマッチング

③ 新規プロジェクト立ち上げへの支援

- ・ 一人でも申請できる活動費支援事業が新設！
- ・ 説明会等の開催によるメンバー集めの機会の提供
- ・ 顧問となる教職員等の紹介

■ 団体への支援内容

情報発信 / 情報共有のための環境の提供

- ・ MLにより地域からの情報発信や学生からの情報発信に利用（登録者300人超）

交流の場の提供

- ・ ワークショップを開催し、学生の交流の場を提供

活動紹介の場・メンバー募集機会の提供

- ・ 年度当初にNEXT STEP工房説明会を開催し団体の活動を紹介する場を提供

地域での活動サポート

- ・ カウンターパートの紹介・仲介や活動の相談について随時対応

打合せスペースの提供

- ・ 学生センターB棟3階の打合せスペースが利用可能

活動費支援事業

- ・ 登録団体への活動費補助（令和5年度は上限30万円）
- ・ 顧問の教員へのインセンティブ経費の補助（1教員につき3万円）
- ・ 令和6年度より「FIRST STEPプロジェクト」「NEXT STEPプロジェクト」へと細分化

■ 情報発信／情報共有のための環境の提供

○学内の地域活動・研究に関する**情報の収集と**
学生・教員への**提供**

☞メーリングリストのたちあげ

○メーリングリストを通じた情報共有・情報提供

→令和5年度の登録者→ **300人超!**

■交流の場の提供

○学生たちの**経験共有/団体やプロジェクト**が生まれるきっかけづくり

👉ワークショップの開催

- 2018年度
 - ・大学生が地域でできること・やりたいこと・すべきこと
 - ・#地域活動あるある
- 2019年度
 - ・そもそも地域に関わる意味って何？
- 2021年度
 - ・ボランティアセンターの可能性について
- 2022年度
 - ・他の団体との連携の可能性について
- 2023年度
 - ・組織のコミュニケーションを円滑化にしよう！



令和6年度NEXT STEP工房 年間スケジュール（イベント等）

時期	実施内容	備考
4月中旬	NEXT STEP工房説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・サークルオリエンテーションに併せて開催 ・NEXT STEP工房の説明 ・R5年度所属団体の活動紹介
5月～7月	地域活動STEP UP 講座（仮） （5月～7月の期間で月に1回実施） 1回90分 全3回程度を想定 所属団体は原則参加とする	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の内容を想定 1. 地域活動に必要なコミュニケーション 2. 適切な経費の執行方法 ・イーハトーヴ協創コースの内容等を踏まえて後日プログラムを検討
8～9月	NEXT STEP工房交流会	各団体の活動紹介等
10月	不来方祭	希望団体を募り、NEXT STEP工房として出展
11～12月	ワークショップの開催	テーマ未定
R7.3月	最終報告会	

■打合せスペースの提供

○学生センター-B棟 3階の3部屋（306・307・308）
打合せスペースとして利用可能！

○予約はGoogleカレンダーで各自で！
施錠もしないので使用が簡単！

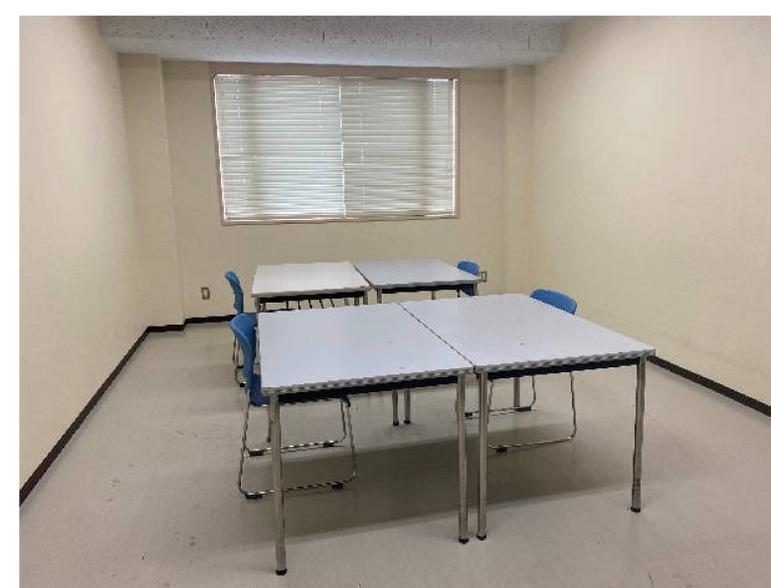
306室



307室



308室



■活動費支援事業

令和5年度

令和6年度以降

Let'sびぎんプロジェクト
令和4年度まで：学生支援委員会

NEXT STEP工房

活動費支援事業

NEXTSTEP工房活動プログラム
令和4年度まで：
研究支援・産学連携センター

NEXT STEP工房

活動費支援事業

FIRST STEPプロジェクト
新たに事業をスタートする団体向け

NEXT STEPプロジェクト
継続して事業を行う団体向け

■活動費支援事業

活動費支援事業	FIRST STEPプロジェクト	NEXT STEPプロジェクト
対象プロジェクト	新規プロジェクト 新規プロジェクト実施前の調査・学修	継続プロジェクト
申請者	個人または団体	団体
顧問教職員	不在でも申請可 採択期間中に選任すること	必須
応募カテゴリー	地域に対する理解を深めるための調査・学修プロジェクト 地域での実践活動スタートアッププロジェクト その他（学内の環境改善等）	地域課題の解決を目指すプロジェクト 地域の魅力向上を目指すプロジェクト 地域資源を活用した新規事業の立ち上げを目指すプロジェクト
申請金額	上限20万円	上限30万円
募集時期	5月及び10月	5月及び10月
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1団体による複数プロジェクト申請は2件まで ・ 同じ内容の事業の継続申請は3年まで ・ 審査により申請した事業から変更となる可能性がある 	

令和6年度NEXT STEP工房 年間スケジュール（活動費支援事業）

時期	実施内容	備考
4月15日	認定団体募集開始	認定団体の募集は通年
5月上旬	活動費支援事業募集（第1次）	
5月22日	募集締切	
5月下旬～ 6月上旬	審査	
6月中旬	採択・活動開始	
10月	活動費支援事業募集（第2次）	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次募集の結果により実施を検討 ・ヒアリング審査またはコンテスト形式等
10月	中間ヒアリング	活動状況を踏まえ予算の補正を行う
R7.3月	最終報告会	

その他 外部助成金情報（大学に案内がきたもの）

1．いわて若者カフェから

いわて若者アイデア実現補助（上限30万円）

被災地のまちづくり等、本格的な復興につながる事業
地域課題解決等、地域の活性化に繋がる事業

2．東北労働金庫から

大学生ボランティア活動向け助成金制度（上限10万円）

・大学生によるボランティア・社会貢献活動

3．東北電力から

東北・新潟の活性化応援プログラム

・1年以上活動実績のある団体対しての助成

ビジネスの手法を活用して地域社会の課題解決に取り組む事業（最大100万円）

コミュニティを通じて地域社会の課題解決を目指す活動（最大50万円）

■NEXT STEP工房への登録方法

1) どこかの団体に参加→団体を通して登録（認定団体）

【申請フォーム】



認定団体募集中！

2) 個人・・・岩手大学の学部生・大学院生

【個人用登録フォーム】



まずはホームページやTwitterをチェック！！

ホームページ

<https://www.iwate-u.ac.jp/campus/activity/letsbegin.html>



X (旧Twitter) :@iu_rcec



